

過熱水蒸気式油化・炭化装置



原料自体を燃やさず、酸素も使わないこの装置は、全ての有機物ゴミが油化・炭化処理で有効利用でき、常圧の加熱水蒸気による加熱分解処理が出来ます。

処理対象物を燃焼あるいは直接加熱させる事は、酸素との化学変化を意味します。酸素は燃焼行為により二酸化炭素を発生させますが、この「加熱水蒸気技術」は大気中の酸素を水蒸気に変化させるため、処理対象物と酸素が化学変化を起こさない、無酸素状態にて熱分解するので、CO₂・ダイオキシンを排出せず、地球環境に優しい画期的な技術です。

蒸気加熱器



塩素除去装置



油水分離処理

